

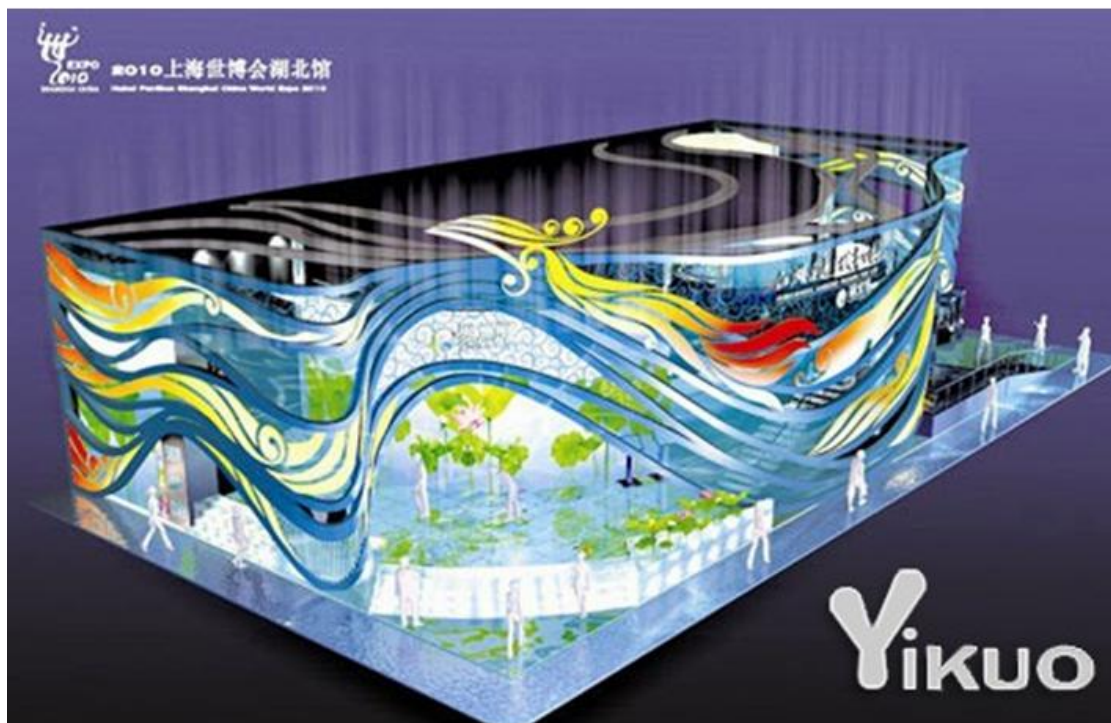
武漢事務所便り週間新聞記事報告 2010.01.09 - 2010.01.15

万博の湖北館のテーマは「水」

1月14日、上海万博湖北省宣伝ウィーク及び万博記者会見において、湖北館が「水」をメインテーマとし、湖北省の「長江と湖がつながる公園都市」の魅力をPRするものとなることが発表された。

今回の上海万博のテーマは「よりよい都市・よりよい生活」。「長江と湖がつながる公園都市」をテーマとする湖北展覧館では、水を魂とみなし、水と都市との関係について、水資源が都市の発展に影響を与えたとして、「千湖の省」と称される湖北省の良質で豊富な水資源の状況、および水に関係する自然生態的特徴、またそれらと湖北省の経済、文化との相関関係を躍動感のある展示にする。水資源のメリットを十分利用し、美しく調和のとれた持続可能な発展型の都市形態環境の知恵をつくることで、水に親しみ、水を活用し、そして水に頼って生きてきた湖北省の都市の発展の知恵を世界に周知する。

「上善水の如し」 湖北館の外見は、古書体の篆書「水」のように作られている。また「鳳音清らかに、世界が響き合えば世の中は安定する」と言い、楚国人は昔から「鳳」を縁起の良いものと信じているため、湖北館の外見には「楚の鳳と雲が湧き合い飛び散るイメージ」を取り入れられている。さらに、現代的なデザインによって鳳凰が羽ばたく姿と会館を一体化させ、「水の流れと清らかな風と、鳴けば世界が驚く美しい鳳凰の姿」をイメージしたものとなる予定である。水と鳳凰のイメージを一体化させるデザインは「上善水の如し」という理念からの発想である。



2010年1月15日付け 「武漢政府ネット」より

武漢市 2010年も 10項目を引き続き実施

阮成發市長は「政府業務報告」の中で、「今年も政府は市民のための10項目を引き続き実施する」ことを表明した。

- 1．行政への申請届け出のワンストップサービス化
申請、届出を受理する市政府直轄部門と合わせて、水道、電気、ガスなどの公共サービス関係機関の業務をワンストップ化させることで、市民と投資者へのサービス向上につとめる。
- 2．バスカードでバス代をさらに安く
合計20本の路線を新設、改善、幹線化し、1000台のバスを更新するほか、10艘のフェリーも更新し、バスやフェリーカードの優遇をさらに拡大する。また3万台のレンタルサイクルを提供できるよう、300ヶ所のサービスステーションを増設する。歩道橋及び地下道については30本以上を新たに建設する。
- 3．「武漢通」カードの利用を可能に
鉄道、バス、フェリー、タクシー、駐車場、水道、電気など15の公共サービスの料金及び商業小売の支払いに使用可能な「武漢通」カードを導入することにより、多用、共用できる1枚のカードを実現させる。
- 4．低価格アパート1万棟を新築
低価格のアパート1万棟を新築し、1万世帯に部屋を提供する。家賃手当の給付対象を1.76万世帯に増やし、条件に合う低所得者用住宅を全貧困家庭に保障できるようにする。
- 5．658の旧区域をさらに美しく
電気ゴミ収集車700台を導入し、中心部で行われている人力でのゴミ収集車を全廃する。旧区域の30万世帯の住宅に意見ポストを設置する。
- 6．農村の住民に安全な水を提供する
農村44万人の飲用水の安全に関する問題を解決し、「第11次5回計画」の農村飲用水安全プロジェクトの目標を全面的に達成する。
- 7．農村部からの寄宿児童に対する補助基準
- 8．全市における監視モニターシステムの建設
- 9．高齢者の生活条件の改善
- 10．障害者の生活改善
低所得の白内障患者1,200例に、無料で視力回復手術を提供する。低所得家庭における0歳から6歳の障害者に応急のリハビリプログラムの実施。障害を持つ児童に対するリハビリ保障サービスシステムの立ち上げ。